



Copyright © 2014 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

## 目次

---

- 改訂情報
- OAuth認証モジュール について
- 基本的な操作
  - クライアントアプリケーションの登録
  - クライアントアプリケーションの更新
  - クライアントアプリケーションの削除
- 應用的な操作
  - API キーの管理
    - ユーザにより発行された API キーを確認する
    - ユーザにより発行された API キーを削除する
  - スコープの管理
    - スコープ一覧の確認
    - スコープの登録
    - スコープの更新
    - スコープの削除

## 改訂情報

変更年月日	変更内容
2014-12-01	初版
2020-04-01	第2版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 「<a href="#">クライアントアプリケーションの登録</a>」に「コード交換用証明キー(PKCE)」の説明を追加しました。</li><li>▪ 「<a href="#">クライアントアプリケーションの更新</a>」に「コード交換用証明キー(PKCE)」の説明を追加しました。</li></ul>
2023-10-01	第3版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 「<a href="#">OAuth認証モジュールについて</a>」に API キーの操作項目を追加しました。</li><li>▪ 「<a href="#">応用的な操作</a>」に「<a href="#">API キーの管理</a>」を追加しました。</li></ul>
2024-04-01	第4版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 「<a href="#">応用的な操作</a>」に「<a href="#">スコープの管理</a>」を追加しました。</li><li>▪ 「<a href="#">ユーザーにより発行された API キーを確認する</a>」の API キー詳細の画面キャプチャを更新しました。</li><li>▪ 「<a href="#">基本的な操作</a>」のクライアントアプリケーションの各種操作の画面キャプチャを更新しました。</li><li>▪ 「<a href="#">OAuth認証モジュールについて</a>」に スコープ管理の操作項目を追加しました。</li></ul>

OAuth認証モジュールは intra-mart Accel Platform 上でOAuth認証機能を利用するためのモジュールです。

OAuth認証を利用することで、アプリケーションがリソースを参照する際にパスワードやその他の認証情報をアプリケーションにさらすことなくアクセスを許可できます。

OAuth認証モジュールの管理者は以下の操作を行えます。

- クライアントアプリケーションを登録する。
- クライアントアプリケーションを更新する。
- クライアントアプリケーションを削除する。
- ユーザにより発行された API キーを確認する。
- ユーザにより発行された API キーを削除する。
- スコープ一覧を確認する。
- スコープを登録する。
- スコープを更新する。
- スコープを削除する。

 コラム

API キーによるアクセス許可機能は intra-mart Accel Platform 2023 Autumn(Hollyhock) 以降のバージョンで利用可能です。

 コラム

スコープ管理機能は intra-mart Accel Platform 2024 Spring(Iris) 以降のバージョンで利用可能です。

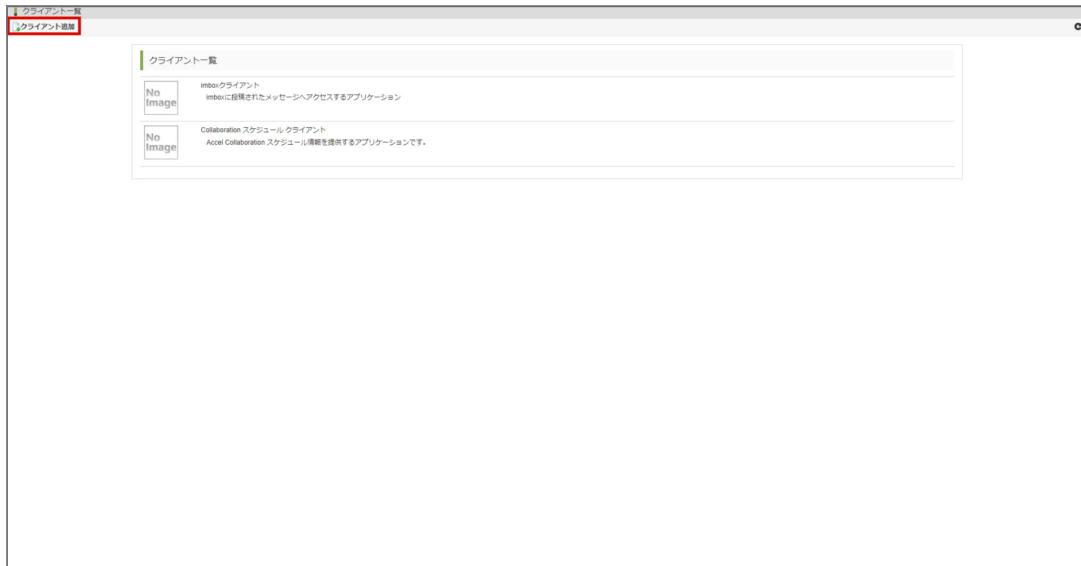
## 基本的な操作

ここでは OAuth認証機能 の基本的な操作を紹介します。

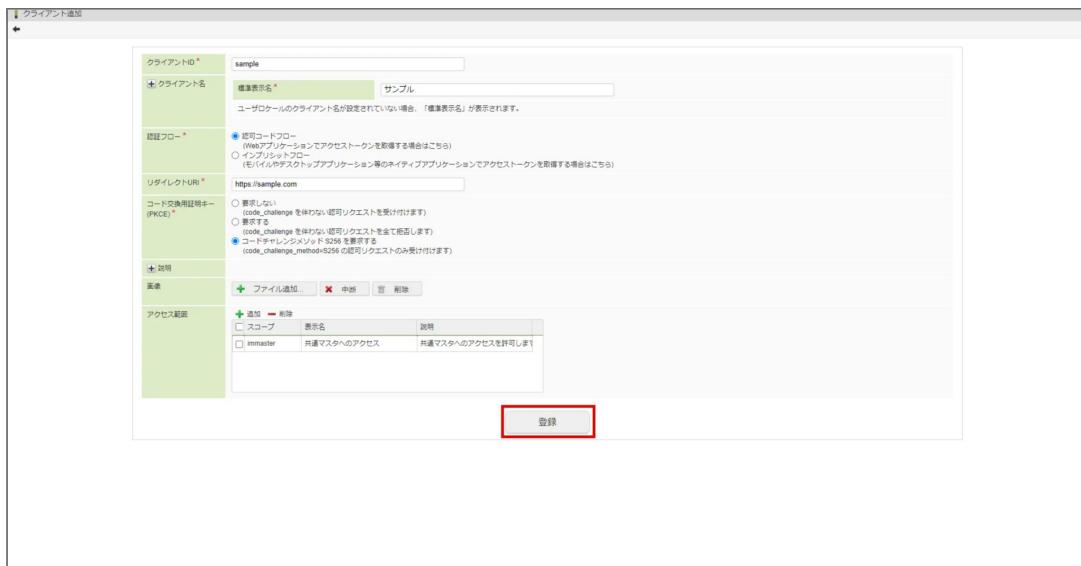
### クライアントアプリケーションの登録

クライアントアプリケーションを登録する場合は、以下の手順で行ってください。

1. intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth認証 - アプリケーション管理者 - アプリケーション管理」の順にクリックします。
2. ツールバーの「クライアント追加」をクリックします。



3. フォームの各要素の内容を入力して「登録」をクリックします。



設定項目	説明
クライアントID	クライアントアプリケーションを一意に表すIDを設定します。
標準表示名	クライアントアプリケーションの標準表示名を設定します。 標準表示名はログインユーザのロケールのクライアント名が設定されていない場合に利用されます。
クライアント名（日本語）	日本語ロケールのクライアントアプリケーション名を設定します。
クライアント名（英語）	英語ロケールのクライアントアプリケーション名を設定します。
クライアント名（中国語）	中国語ロケールのクライアントアプリケーション名を設定します。

設定項目	説明
認証フロー	クライアントアプリケーションが利用する認証フローを設定します。
リダイレクトURI	認証結果をリダイレクトするクライアントアプリケーションのリダイレクトエンドポイントを設定します。
コード交換用証明キー(PKCE)	コード交換用証明キーを要求するかどうかを設定します。「要求する」を設定した場合、code_challenge を伴わない認可リクエストを全て拒否します。「コードチャレンジメソッド S256 を要求する」を設定した場合、code_challenge_method=S256 の認可リクエストのみ受け付けます。code_challenge_method=plain の認可リクエストは拒否します。
説明（日本語）	日本語ロケールのクライアントアプリケーションの説明を設定します。
説明（英語）	英語ロケールのクライアントアプリケーションの説明を設定します。
説明（中国語）	中国語ロケールのクライアントアプリケーションの説明を設定します。
画像	クライアントアプリケーション画像を設定します。
アクセス範囲	クライアントアプリケーションがユーザーに許可を求めるアクセス範囲を設定します。



### コラム

ラベルの左にある「+」アイコンをクリックすると各ロケールの入力欄が表示されます。

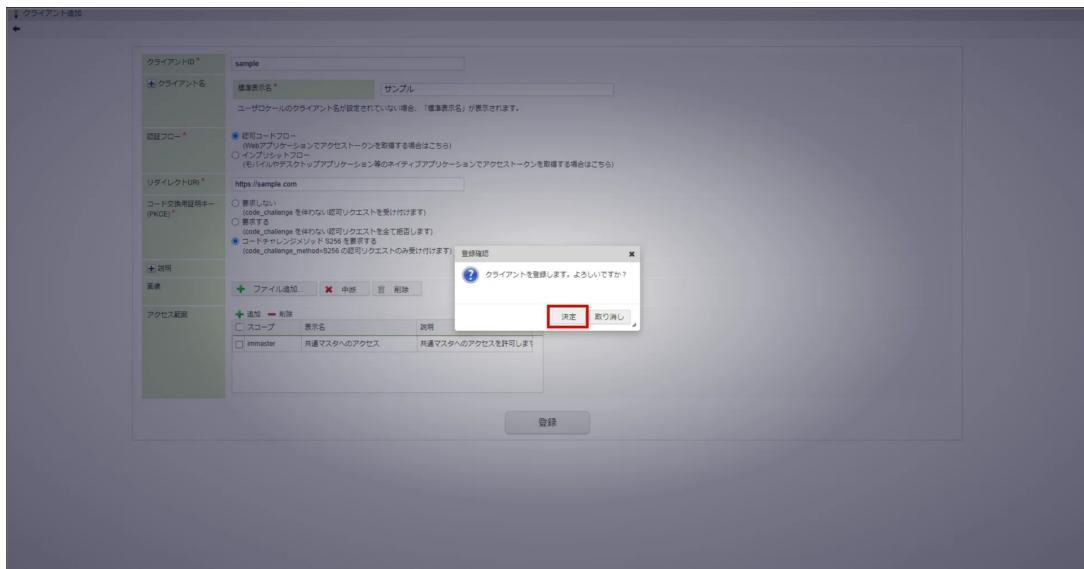
コード交換用証明キー(PKCE)は認証フローに「認可コードフロー」を選択した場合に表示されます。



### コラム

「コード交換用証明キー(PKCE)」は 2020 Spring(Yorkshire) から追加されました。

- 「決定」をクリックします。



- クライアントアプリケーションを登録できました。

## クライアントアプリケーションの更新

クライアントアプリケーションを更新する場合は、以下の手順で行ってください。

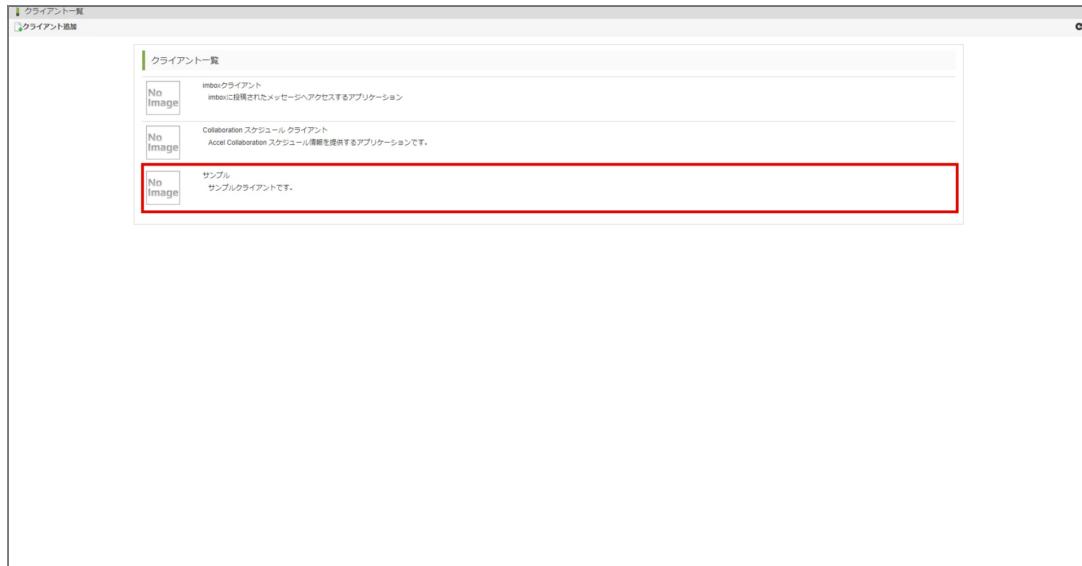


### 注意

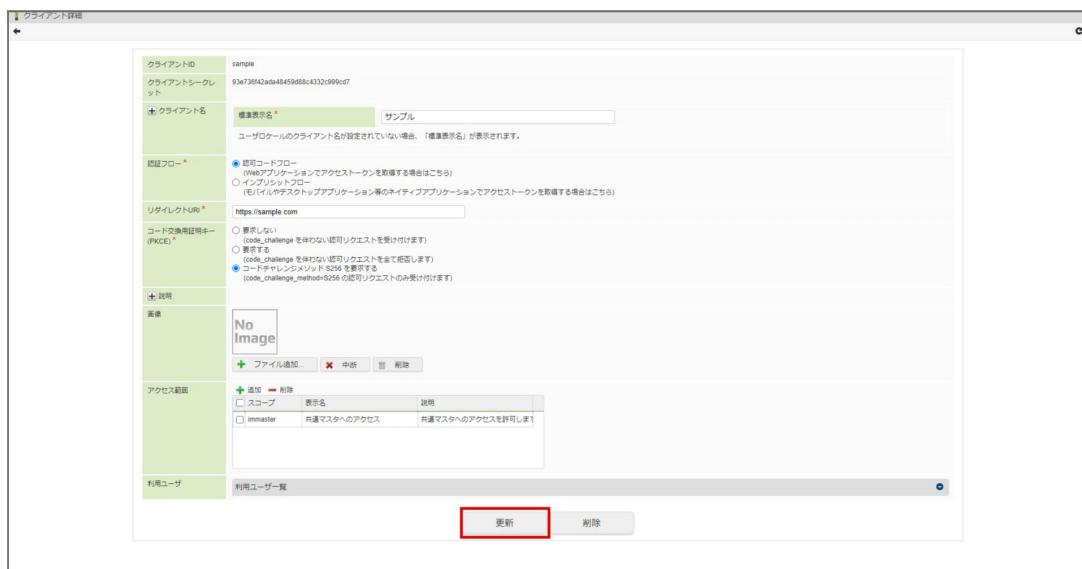
クライアントアプリケーションの更新を行えるのは、画面から登録したアプリケーションのみです。設定ファイルに定義されているクライアントアプリケーションは更新できません。

- intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth認証 - アプリケーション管理者 - アプリケーション管理」の順にクリックします。

2. クライアントアプリケーション一覧より、利用状況を確認したいアプリケーションをクリックします。



3. フォームの各要素の内容を入力して「更新」をクリックします。



設定項目	説明
クライアントID	クライアントアプリケーションを一意に表すIDを設定します。
標準表示名	クライアントアプリケーションの標準表示名を設定します。 標準表示名はログインユーザのロケールのクライアント名が設定されていない場合に利用されます。
クライアント名（日本語）	日本語ロケールのクライアントアプリケーション名を設定します。
クライアント名（英語）	英語ロケールのクライアントアプリケーション名を設定します。
クライアント名（中国語）	中国語ロケールのクライアントアプリケーション名を設定します。
認証フロー	クライアントアプリケーションが利用する認証フローを設定します。
リダイレクトURI	認証結果をリダイレクトするクライアントアプリケーションのリダイレクトエンドポイントを設定します。
コード交換用証明キー（PKCE）	コード交換用証明キーを要求するかどうかを設定します。「要求する」を設定した場合、code_challenge を伴わない認可リクエストを全て拒否します。「コードチャレンジメソッド S256 を要求する」を設定した場合、code_challenge_method=S256 の認可リクエストのみ受け付けます。code_challenge_method=plain の認可リクエストは拒否します。
説明（日本語）	日本語ロケールのクライアントアプリケーションの説明を設定します。
説明（英語）	英語ロケールのクライアントアプリケーションの説明を設定します。

設定項目	説明
説明（中国語）	中国語ロケールのクライアントアプリケーションの説明を設定します。
画像	クライアントアプリケーション画像を設定します。
アクセス範囲	クライアントアプリケーションがユーザに許可を求めるアクセス範囲を設定します。

利用ユーザー一覧を開くとアプリケーションを利用しているユーザを確認できます。

### i コラム

ラベルの左にある「+」アイコンをクリックすると各ロケールの入力欄が表示されます。  
コード交換用証明キー(PKCE)は認証フローに「認可コードフロー」を選択した場合に表示されます。

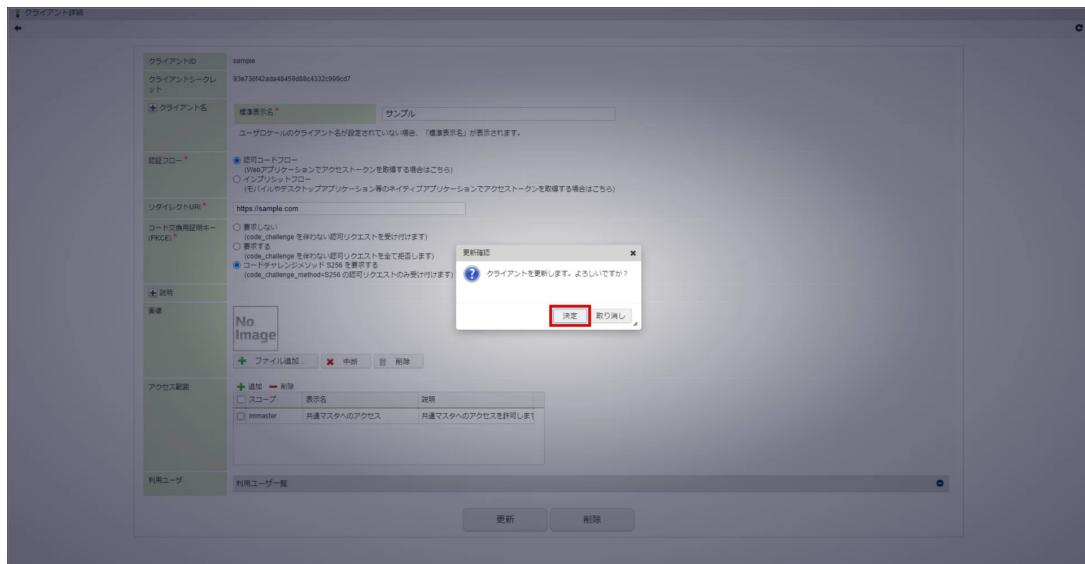
### ! 注意

認証フローを変更すると、それまでに利用していたクライアントシークレットやアクセストークンが無効化されます。

### i コラム

「コード交換用証明キー(PKCE)」は 2020 Spring(Yorkshire) から追加されました。

- 「決定」をクリックします。



- クライアントアプリケーションを更新できました。

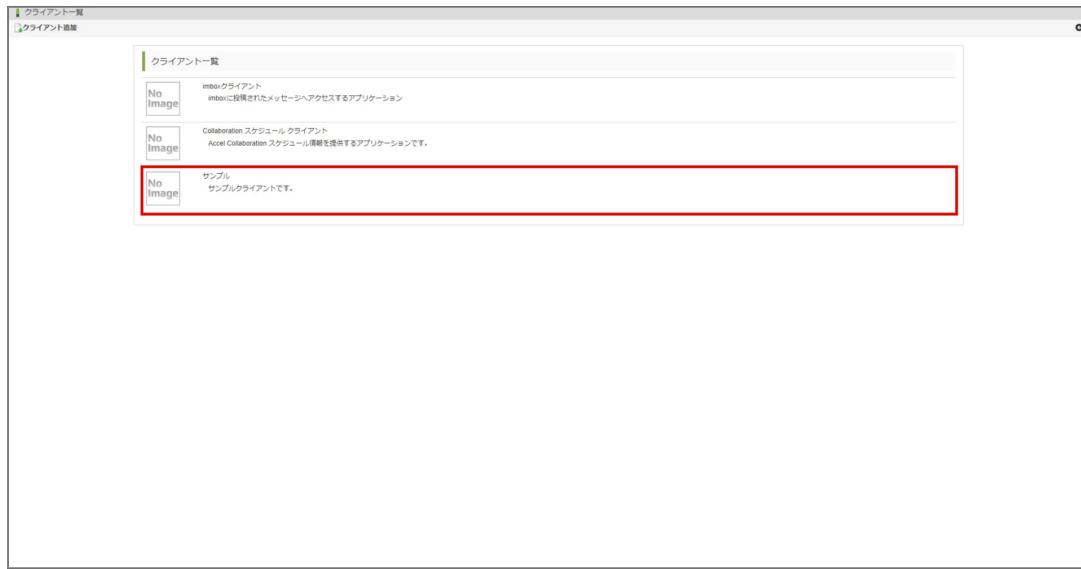
## クライアントアプリケーションの削除

クライアントアプリケーションを削除する場合は、以下の手順で行ってください。

### ! 注意

クライアントアプリケーションの削除を行えるのは、画面から登録したアプリケーションのみです。設定ファイルに定義されているクライアントアプリケーションを削除することはできません。

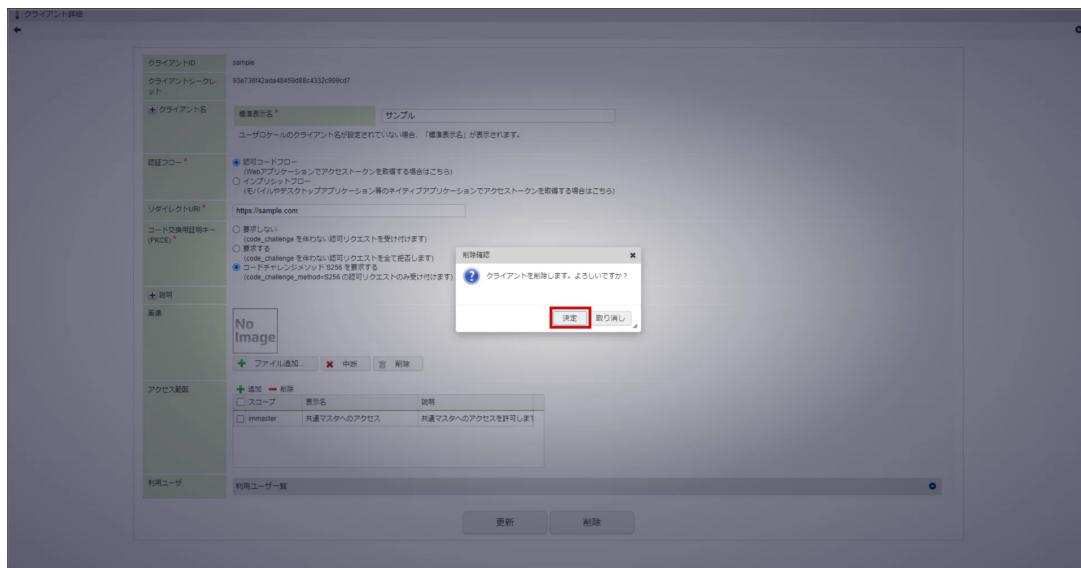
- intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth認証 - アプリケーション管理者 - アプリケーション管理」の順にクリックします。
- クライアントアプリケーション一覧より、利用状況を確認したいアプリケーションをクリックします。



3. 「削除」をクリックします。



4. 「決定」をクリックします。



5. クライアントアプリケーションを削除できました。

## 応用的な操作

ここでは OAuth認証機能 の応用的な操作を紹介します。

### API キーの管理

ユーザにより発行された API キーを管理する方法について紹介します。

#### ユーザにより発行された API キーを確認する

- API キーの一覧を確認する
- API キーの詳細を確認する
- API キーを検索する

#### API キーの一覧を確認する

1. intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth 認証 - API キー管理者 - API キー管理」の順にクリックします。
2. 発行された API キーの一覧が確認できます。

The screenshot shows the 'API Key Management' interface. At the top, there is a search bar with fields for 'ID', 'User Code', and 'User Name'. Below the search bar is a table titled '選択済みの API キーを削除' (Delete selected API keys). The table has columns: ID, User Code, User Name, Display Name, Issue Date, Valid Until, and Detail. There are four rows of data, each with a checkbox in the first column. The last row is highlighted with a red border. At the bottom of the table, there are pagination controls: '1/4 < > | 1ページ中 1 | ページ目 | << >> | 20 | 4件中 1~4 を表示'.

	ID	User Code	User Name	Display Name	Issue Date	Valid Until	Detail
<input type="checkbox"/>	8gr1dpof36phvt	aoyagi	青柳良巳	Sample API key1	2023/09/05 15:40:47	2023/09/15 15:40:47	
<input type="checkbox"/>	8gr1dp9vm36qpvf	aoyagi	青柳良巳	Sample API key2	2023/09/05 15:42:02	2023/10/05 15:42:01	
<input type="checkbox"/>	8gr1dtvmy36z3vt	ohiso	大城博文	Sample API key1	2023/09/05 15:44:03	2023/10/05 15:44:02	
<input type="checkbox"/>	8gr1dt2ue36xavt	ueda	上田辰男	Sample API key1	2023/09/05 15:43:26	2023/10/05 15:43:25	

#### API キーの詳細を確認する

1. 一覧から詳細を確認する API キーの「詳細」列のアイコンをクリックして API キー詳細ダイアログを表示します。

ID	ユーザコード	ユーザ名	表示名	発行日時	有効期限	詳細
8gx1dp0l36phrt	aoyagi	青柳恵巳	Sample API key1	2023/09/05 15:40:47	2023/09/15 15:40:47	<input type="checkbox"/>
8g1fd9v9m36gpwt	aoyagi	青柳恵巳	Sample API key2	2023/09/05 15:42:02	2023/10/05 15:42:01	<input type="checkbox"/>
8g1fdhvmy36z3wt	ohiso	大瀬進文	Sample API key1	2023/09/05 15:44:03	2023/10/05 15:44:02	<input type="checkbox"/>
8g1fdt2ue36xawt	ueda	上田泰男	Sample API key1	2023/09/05 15:43:26	2023/10/05 15:43:25	<input type="checkbox"/>

2. API キー詳細ダイアログから設定情報を確認できます。

項目	説明	
基本情報	表示名	API キーの表示名です。
	説明	API キーの説明です。
	有効日数	API キーの有効日数です。
	画像	API キーを識別する画像（シンボルマーク等）です。
アクセス範囲	API キーに許可されているアクセス範囲です。	

項目	説明
IP アドレス制限	API キーの使用を許可するリモート IP アドレスです。 [m-n] は範囲、* はワイルドカードを意味します。 例えば「192.168.[0-24].*」の場合、192.168.0.0 から 192.168.24.255 の範囲のリモート IP アドレスを許可します。



## コラム

未設定の場合はすべてのリモート IP アドレスに対して API キーの使用を許可している状態です。

## API キーを検索する

1. API キー管理画面中央の検索フィールドに検索条件を入力し、「検索」をクリックします。

ID	ユーザコード	ユーザ名	表示名	発行日時	有効期限	詳細
8gx1df0f36phvt	aoyagi	青柳原巳	Sample API key1	2023/09/05 15:40:47	2023/09/15 15:40:47	
8gx1dr9vm36gowl	aoyagi	青柳原巳	Sample API key2	2023/09/05 15:42:02	2023/10/05 15:42:01	
8gx1dtmy36c3vt	ohiso	大嶋優文	Sample API key1	2023/09/05 15:44:03	2023/10/05 15:44:02	
8gx1dt2ue36xavt	ueda	上田原男	Sample API key1	2023/09/05 15:43:26	2023/10/05 15:43:25	

項目	説明
ID	検索する API キーの ID（の一部）を入力します。
ユーザコード	検索する API キーを発行したユーザのユーザコード（の一部）を入力します。
ユーザ名	検索する API キーを発行したユーザのユーザ名（の一部）を入力します。
「検索」ボタン	API キーを検索します。
「クリア」ボタン	入力した検索条件をクリアします。

2. 検索結果が表示されます。

The screenshot shows the 'API Key Management' page. At the top, there is a search bar with fields for 'ID' (8gx), 'ユーザコード' (ohiso), and 'ユーザ名' (大庭博文). Below the search bar is a table with columns: ID, ユーザコード, ユーザ名, 表示名, 発行日時, 有効期限, and 詳細. A single row is selected and highlighted with a red border. The selected row contains the values: ID 8gx, ユーザコード ohiso, ユーザ名 大庭博文, 表示名 Sample API key1, 発行日時 2023/09/05 15:44:03, 有効期限 2023/10/05 15:44:03, and a '詳細' button.

ID	ユーザコード	ユーザ名	表示名	発行日時	有効期限	詳細
8gx	ohiso	大庭博文	Sample API key1	2023/09/05 15:44:03	2023/10/05 15:44:03	

## ユーザにより発行された API キーを削除する

ユーザにより発行された API キーを強制的に削除する場合は、以下の手順で行ってください。

1. intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth 認証 - API キー管理者 - API キー管理」の順にクリックします。
2. 一覧より、削除する API キーのチェックボックスをオンにします。

The screenshot shows the 'API Key Management' page. The search bar has 'aoyagi' entered. The table lists four API keys. The first key, with ID 8gx:fdpolf36phvt, is selected, indicated by a blue background and a checked checkbox. The other three keys have white backgrounds and unchecked checkboxes. The columns are: ID, ユーザコード, ユーザ名, 表示名, 発行日時, 有効期限, and 詳細.

ID	ユーザコード	ユーザ名	表示名	発行日時	有効期限	詳細
8gx:fdpolf36phvt	aoyagi	青柳栄巳	Sample API key1	2023/09/05 15:40:47	2023/09/15 15:40:47	
8gx:fd9v9m36cpwt	aoyagi	青柳栄巳	Sample API key2	2023/09/05 15:42:02	2023/10/05 15:42:01	
8gx:fdtvmy36z3wt	ohiso	大庭博文	Sample API key1	2023/09/05 15:44:03	2023/10/05 15:44:03	
8gx:fd2ue36xawt	ueda	上田辰男	Sample API key1	2023/09/05 15:43:26	2023/10/05 15:43:26	

3. 「選択済みの API キーを削除」をクリックします。

The screenshot shows the 'API Key Management' page. At the top, there are search fields for 'ID', 'ユーザコード', and 'ユーザ名'. Below these, a button labeled '削除済みの API キーを削除' is highlighted with a red box. A table lists four API keys:

ID	ユーザコード	ユーザ名	表示名	発行日時	有効期限	詳細
8g:fdppof36ptvt	aoyagi	青柳恵巳	Sample API key1	2023/09/05 15:40:47	2023/09/15 15:40:47	<input type="button" value=""/>
8g:fd9m36gpvt	aoyagi	青柳恵巳	Sample API key2	2023/09/05 15:42:02	2023/10/05 15:42:01	<input type="button" value=""/>
8g:fdhvmy36z3vt	ohiso	大瀬進文	Sample API key1	2023/09/05 15:44:03	2023/10/05 15:44:03	<input type="button" value=""/>
8g:fd2ue36zavt	ueda	上田泰男	Sample API key1	2023/09/05 15:43:26	2023/10/05 15:43:26	<input type="button" value=""/>

At the bottom, there are navigation buttons for pages 1-4.

4. 「決定」をクリックします。

The screenshot shows the same 'API Key Management' page as before, but with a modal dialog box in the foreground. The dialog is titled '削除確認' and contains the message 'API キーを削除します。よろしいですか？'. It has two buttons: '決定' (Decision) and '取り消し' (Cancel), with '決定' highlighted by a red box.

5. API キーを削除できました。

### i コラム

API キーの管理機能を利用するには「API キー管理」権限が必要です。

### i コラム

API キーによるアクセス許可機能は intra-mart Accel Platform 2023 Autumn(Hollyhock) 以降のバージョンで利用可能です。

## スコープの管理

スコープの管理を行う基本的な操作を紹介します。

### スコープ一覧の確認

- スコープ一覧を確認する
- スコープの詳細を確認する
- スコープを検索する

## スコープ一覧を確認する

1. intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth 認証 - スコープ管理者 - スコープ一覧」の順にクリックします。
2. スコープの一覧が確認できます。

スコープ スコープ一覧		
スコープ*	表示名	説明
core	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
im-workflow-rest	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
immaster	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
journal	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
menu	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。

## スコープの詳細を確認する

1. 詳細を確認するスコープのスコープ ID をクリックして、詳細ダイアログを表示します。

スコープ スコープ一覧		
スコープ*	表示名	説明
core	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
im-workflow-rest	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
immaster	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
journal	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
menu	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。

2. スコープ情報詳細ダイアログから設定情報を確認できます。

The screenshot shows the 'Scope' management interface. A modal dialog is open, titled 'Scope Information'. It contains fields for 'Scope' (set to 'core'), 'Display Name' (set to 'Core function'), and 'Description' (set to 'Allows access to Core functions'). The modal has a red border and a close button in the top right corner. The background shows a list of scopes with their details and edit locks.

スコープ*	表示名	説明
<a href="#">core</a>	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
<a href="#">im-workflow-rest</a>	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
<a href="#">immaster</a>	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
<a href="#">journal</a>	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
<a href="#">menu</a>	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。

項目	説明
スコープ情報	スコープ スコープ ID です。
表示名	スコープの表示名です。
説明	スコープの説明です。

## スコープを検索する

- スコープ一覧画面の検索フィールドに検索条件を入力し、「検索アイコン」をクリックします。

The screenshot shows the 'Scope' search interface. A search bar at the top is highlighted with a red box. Below it is a table listing scopes with their details and edit locks. The table includes columns for 'Scope\*', 'Display Name', and 'Description'.

スコープ*	表示名	説明
<a href="#">core</a>	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
<a href="#">im-workflow-rest</a>	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
<a href="#">immaster</a>	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
<a href="#">journal</a>	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
<a href="#">menu</a>	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。

- 検索結果が表示されます。

スコープ*	表示名	説明
<a href="#">immaster</a>	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。

表示件数 50 1-1 / 1

## スコープの登録

1. intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth 認証 - スコープ管理者 - スコープ一覧」の順にクリックします。
2. 「新規作成」をクリックします。

スコープ*	表示名	説明
<a href="#">core</a>	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
<a href="#">im-workflow-rest</a>	IIM-Workflow REST APIへのアクセス	IIM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
<a href="#">immaster</a>	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
<a href="#">journal</a>	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
<a href="#">menu</a>	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。

表示件数 50 1-5 / 5

3. 各要素の入力をします。

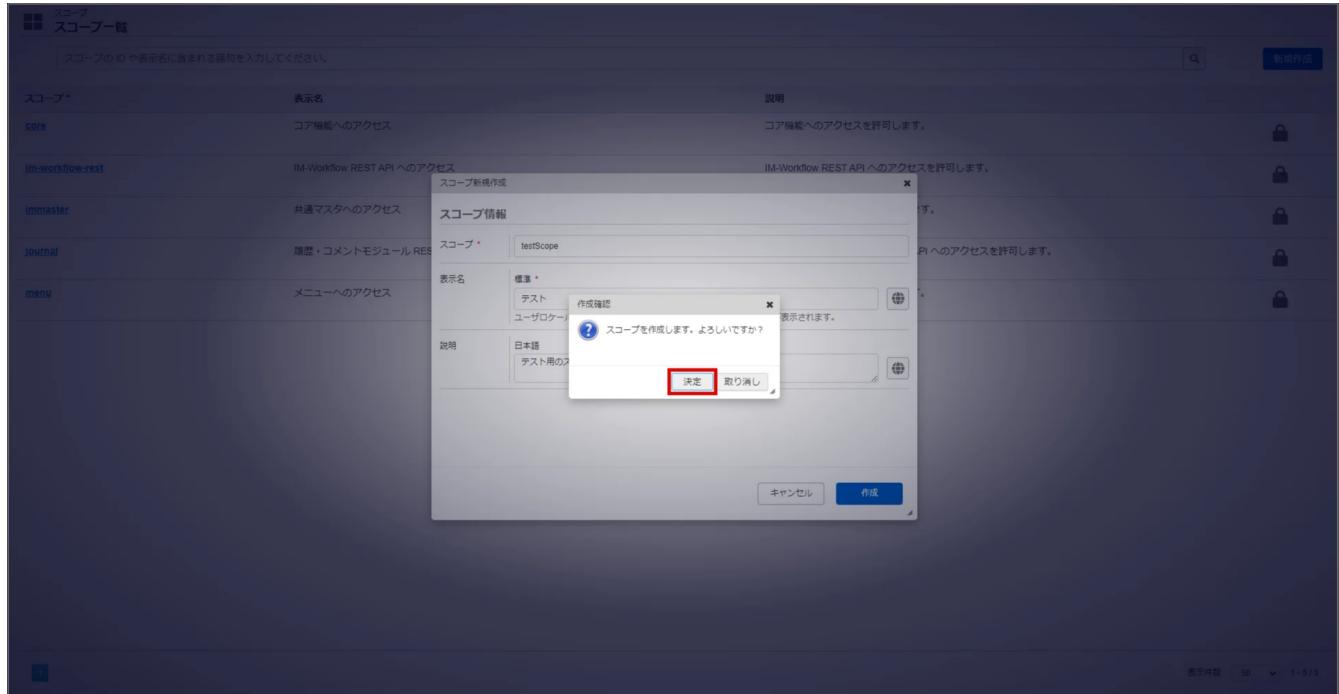
The screenshot shows the 'Scopes' management interface. A new scope is being created with the following details:

項目	説明
スコープ情報	スコープ ID です。
表示名	スコープの表示名です。
説明	スコープの説明です。

4. 「作成」をクリックします。

The screenshot shows the 'Scopes' management interface after the new scope has been created. The 'Create' button is highlighted with a red border.

5. 「決定」をクリックします。



6. スコープを登録できました。

## i コラム

以下の画面から表示されるスコープ検索画面からも、スコープを登録できます。  
スコープ検索画面からスコープを登録するには、「スコープ管理」権限が必要です。

- IM-LogicDesigner のロジックフロールーティング編集画面
- ViewCreator のルーティング定義一覧画面

以下の手順でスコープ検索画面より、スコープを登録できます。

1. スコープ検索画面で「新規作成」をクリックします。

スコープ	表示名
core	コア機能へのアクセス
im-workflow-rest	IM-Workflow REST APIへのアクセス
immaster	共通マスターへのアクセス
journal	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス
menu	メニューへのアクセス

**新規作成**

2. 各要素の入力をします。

スコープ検索画面から登録できるスコープ情報は、以下の通りです。

- スコープ
- 表示名

スコープ情報

スコープ \*

sampleScope

表示名 \*

サンプルスコープ

キャンセル 作成

項目	説明
スコープ情報	スコープ スコープ ID です。
表示名	スコープの表示名です。

3. 「作成」をクリックします。

スコープ情報

スコープ \*

sampleScope

表示名 \*

サンプルスコープ

キャンセル 作成

4. 「決定」をクリックします。

作成確認

スコープを作成します。よろしいですか？

決定 取り消し

キャンセル 作成

5. スコープを登録できました。

## スコープの更新

1. intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth 認証 - スコープ管理者 - スコープ一覧」の順にクリックします。
2. 更新するスコープのスコープ ID をクリックして、詳細ダイアログを表示します。

スコープ		
スコープ一覧		
スコープ*	表示名	説明
core	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
im-workflow-rest	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
immaster	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
journal	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
menu	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。
testScope	テスト	テスト用のスコープです。

### 3. 各要素の入力をします。

スコープ		
スコープ一覧		
スコープ*	表示名	説明
core	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
im-workflow-rest	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
immaster	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
journal	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
menu	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。
testScope	テスト	テスト用のスコープです。

スコープ情報

スコープ \* testScope

表示名 標準 \* テストスコープ

説明 日本語 テスト用のスコープです。

キャンセル 更新

項目	説明
スコープ情報	スコープ ID です。
表示名	スコープの表示名です。
説明	スコープの説明です。

### 4. 「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'Scopes' management interface. A modal window titled 'Scope Information' is open for a scope named 'testScope'. The modal contains fields for 'Display Name' (日本語: テストスコープ) and 'Description' (日本語: テスト用のスコープです). At the bottom right of the modal, there is a red box around the 'Update' button.

5. 「決定」をクリックします。

The screenshot shows the same interface after step 5. A confirmation dialog box is overlaid on the screen, asking 'Would you like to update the scope?'. It has two buttons: 'Decision' (highlighted with a red box) and 'Cancel'.

6. スコープを更新できました。

### i コラム

鍵アイコンが表示されているものに関しては更新できません。

参照のみが可能です。

鍵アイコンが表示される対象は以下です。

- 設定ファイル「クライアントのアクセス範囲設定」にて管理されているスコープ
- intra-mart Accel Platform 製品標準にて追加されたスコープ

### スコープの削除

1. intra-mart Accel Platform にログインして、「サイトマップ」→「OAuth 認証 - スコープ管理者 - スコープ一覧」の順にクリックします。
2. 削除するスコープの「削除」をクリックします。

スコープ		
スコープ*	表示名	説明
core	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
im-workflow-rest	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
immaster	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
journal	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
menu	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。
testScope	テストスコープ	テスト用のスコープです。

3. 「決定」をクリックします。

スコープ		
スコープ*	表示名	説明
core	コア機能へのアクセス	コア機能へのアクセスを許可します。
im-workflow-rest	IM-Workflow REST APIへのアクセス	IM-Workflow REST APIへのアクセスを許可します。
immaster	共通マスターへのアクセス	共通マスターへのアクセスを許可します。
journal	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセス	履歴・コメントモジュール REST APIへのアクセスを許可します。
menu	メニューへのアクセス	メニューへのアクセスを許可します。
testScope	テストスコープ	テスト用のスコープです。

4. スコープを削除できました。

### i コラム

鍵アイコンが表示されているものに関しては削除できません。

鍵アイコンが表示される対象は以下です。

- 設定ファイル「クライアントのアクセス範囲設定」にて管理されているスコープ
- intra-mart Accel Platform 製品標準にて追加されたスコープ

### i コラム

スコープの管理機能を利用するには「スコープ管理」権限が必要です。

### i コラム

スコープ管理機能は intra-mart Accel Platform 2024 Spring(Iris) 以降のバージョンで利用可能です。

